



第30回【四万十・源流広見川】川上り駅伝大会 駅伝の部・鉄人の部 開催要項

- 1 趣 旨 日本最後の清流・四万十川の支流である広見川。雄大な太平洋へそそぐこの広見川を自然のままの姿で後世に残すことが、ふるさとを愛する我々の使命であり、願いでもある。未だ破壊されていない広見川をアピールすることにより、自然に親しみを持ち、ひいては自然を守る心を養い、心豊かなふるさとづくりを推進する。
- 2 主 催 広見川上り駅伝大会運営委員会
- 3 共 催 鬼北町、鬼北町教育委員会
- 4 後 援 宇和島ケーブルテレビ、北宇和アマチュア無線クラブ
- 5 期 日 令和8年8月2日(日) ※小雨決行
※大雨、河川増水の場合は中止
- 6 受 付 場所：三島小学校体育館(北宇和郡鬼北町大字延川43番地1)
時間：午前8時30分～午前8時50分
- 7 開 会 式 場所：三島小学校体育館
開始時刻：午前9時00分～
- 8 スタート 場所：下広見橋下流100メートル地点
※女子は駅伝一般の部4区スタート地点
※きほく鬼ッズの部は、8区途中よりスタート
開始時刻：駅伝の部(一般)及び鉄人の部＝午前10時00分
駅伝の部(女子)＝午前10時15分
きほく鬼ッズの部＝午前11時30分(予定)
※スタート時間は、チーム数により変更することがあります。御了承ください。
- 9 ゴ ー ル 場所：延川橋(鬼北町大字延川)
到着時刻：午前11時00分～午前12時00分(予定)
※きほく鬼ッズの部＝午前11時50分(予定)
- 10 閉 会 式 場所：三島小学校体育館
開始時刻：午後0時30分(予定)
- 11 種 目 ○駅伝一般の部 ○駅伝女子の部 ○鉄人の部
○きほく鬼ッズの部(町内の小学校児童4・5・6年生)
- 12 参加資格 ・ころんでも泣かない人 ・少しでも泳げる人
・18歳以上の男女(高校生は不可)とし、住所の所在は問わない。
※きほく鬼ッズの部は、町内の小学校児童4・5・6年生。
- 13 参 加 料 ○駅伝一般の部：4,000円/チーム(保険料含む)
○駅伝女子の部：3,000円/チーム(保険料含む)
○鉄人の部：1,000円/人(保険料含む)
- 14 表 彰 ○駅伝の部()は女子。ただし、参加が2チーム以下の場合は特別賞とする。
優 勝：賞金10万円(5万円)、優勝旗、賞状
2 位：賞金5万円(3万円)、準優勝杯、賞状
3 位：賞金3万円(2万円)、賞状
区間賞：賞金5千円、賞状
○鉄人の部
優 勝：3万円、トロフィー、賞状
2 位：2万円、トロフィー、賞状
3 位：1万円、トロフィー、賞状
○共通参加賞：タオル等



15 競技内容

(1) 駅伝の部 (一般の部、女子の部)

- ① 一般の部は全長4.7kmを8区間(女子の部は全長2.9kmを5区間)に分け、駅伝方式で行う。
女子の部のスタートは一般の部4区スタート地点とし、ゴールは同じとする。
- ② 一般の部は選手5名以上8名以内、補欠2名までとする。先着30チーム。
女子の部は選手4名以上5名以内、補欠2名までとする。先着10チーム。
- ③ 選手が区間数に満たない場合は、1人が2区間走ってもよい。
- ④ 走るコースは水の流れている所とし、道路・対岸・中州等水の流れていない所を走った場合は失格とする。
- ⑤ 選手は開会式前の受付をもって決定し、その後の変更は認めない。
- ⑥ すねあて、肘あて等の保護具は、各自で準備すること。
- ⑦ ヘルメットをたすき代わりとする。(ヘルメット、ゼッケンは主催者で用意します) ヘルメット、ゼッケンは10番ごとに赤地、青地、黄地を使用する。
- ⑧ 7区中継点で先頭チームとの間に30分間の差が生じた場合、後方チームは繰り上げ発走とする。

(2) 鉄人の部

- ① 先着15名による個人レース。
- ② スタートは駅伝一般の部と同時に行う。
- ③ ヘルメット、ゼッケンをつけて全長1.8km(駅伝一般の部1～3区間)を1人で走る。
- ④ 走るコースは水の流れている所とし、道路・対岸・中州等水の流れていない所を走った場合は失格とする。
- ⑤ すねあて、肘あて等の保護具は、各自で準備すること。
- ⑥ ヘルメットは黒、ゼッケンは黄色地に黒文字。
- ⑦ 希望者にはライフジャケットを提供する。

16 区間距離及びコースの概要

区間	距離	コースの概要	参考	
1区	800m	スタート後500m付近までは、15cm大の丸石が点在しているが、比較的走りやすい。この付近を抜けると、岩が多くなり、中継地点前では、岩が点在し滑りやすい。	持久力が必要 堰1カ所	鉄人コース 1.80km
2区	500m	川幅が非常に狭く(約7m)、両側は葦が生い茂っており約400mこの状態が続く。川底は、コケで大変滑りやすい。	堰1カ所	
3区	500m	中継直後、比較的浅く平坦なコースが続くが、川底の砂に足をとられて走りにくい。残り200mは急流&岩コケで大変滑りやすい。		
4区	500m	当コース最大の難関。見た目は走りやすく感じるが、栗石あり、岩あり、コケありで歩くこともままならない。水深90cmの所もある。	足腰強靱な方 堰1カ所	女子コース 5区間 2.90km
5区	570m	中継直後、300m付近までは砂地と小さな丸石で比較的走りやすい。その後、川幅が狭くなり中継地点前では20m近く泳ぎが必要。また大岩があり、コケで滑りやすい。	泳ぎ上級者 堰1カ所	
6区	570m	水深は30～50cmで比較的進みやすい。三島橋下をくぐれば、コース最初の「堰」がある。コース取りさえ間違わなければ、スムーズに進める。当コースの中で一番走りやすい区間。	スプリンター 適任 堰1カ所	
7区	800m	中継後、徐々に深みにはまっていくが、コース取りさえ間違わなければスムーズに進める。最後に岩が多くなり、中継地点前では岩が点在し滑りやすい。	長身者がよい かも	
8区	460m	ゴール間近。岩あり、コケありで難所のコース。深みは少ないが、川に魔物あり。大どんでん返しがあるかも。		

申込期間：令和8年5月25日(月)～令和8年7月19日(日)(必着)

※ただし、定員になり次第終了。